



横浜市立万騎が原中学校 学校だより

桐の花

令和2年

12月21日

校長 中村 雅一

横浜市旭区万騎が原 31 TEL 045-391-5514 FAX 045-391-5537

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/makigahara/index.cfm>

『コロナ禍で学校は』

校長 中村 雅一

新型コロナウイルスは、二つのルートで人命を脅威にさらします。一つは重症化による死（特に高齢者や持病を持つ人）、そしてもう一つは外出制限や営業自粛の長期化による経済死。新型コロナウイルス対策の「出口」とは、「命」か「経済」かの二項対立ではなく、究極は「命」と「命」の問題で、どちらの命も守り、人々が安心して消費、教育、運動、レジャーなどの社会生活を送れるようになることです。

しかしながら今、新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが止まらず、年末年始に向かって都道府県によっては、病床や看護師の不足する病院が増えている状況です。医療崩壊を防ぐために、再び移動制限や営業自粛が再開される可能性もあります。事実14日、政府はGo Toトラベルを全国、一定期間停止しました。

コロナ禍において、再び日本社会は二つの立場や対立に引きさかれつつあります。「感染者（感染地域）」と「非感染者（非感染地域）」、「政治家」と「一般市民」、「上司」と「部下」、「若者」と「高齢者」、「自粛しても生活が成り立つ人」と「そうでない人」など、様々な対立が新型コロナウイルスによって浮き彫りにされています。例えば、「自分はうつらない、うつっても風邪とたいして変わらない、と言って、繁華街を練り歩く若者がコロナを広めている」という非難。対して、「高齢者こそ余裕のある時間とお金で旅行に出かけ、感染を広めている。公園で遊ぶ子供が近づくと、向こうへ行けと言うなど、自分勝手さは高齢者の方だ」など。どちらもほんの一部の若者や高齢者の振る舞いであるのに、かねてからの世代間の対立がコロナをきっかけにその対立が表面化しています。経済格差や人種差別、ヘイトスピーチなどの人権侵害、LGBTへの性的差別や偏見など、今なお続くお互いの利害関係や立場の衝突、歴史的な課題や社会構造上の問題がコロナによってあぶりだされ、人々の間の分断が今や世界中で起きています。

そして、コロナの問題は人を極端にします。行き過ぎた悲観主義、行き過ぎた楽観主義に走りがちになります。メディアやSNSがそれに拍車をかけているようにも思います。悲観主義にも楽観主義のどちらにも陥ることなく現実をしっかりと見すえるのが大事であることは、分かっています。「コロナなんて、ただの風邪だ」と言うのも困ったものですが、「社会で一人でも感染者を出してはいけない」と考えるのも極端です。それは、「家庭や学校で感染者を一人も出してはいけない」という考え方につながっていきます。一人でも感染者を出してはいけないという「ゼロリスク」を追い求めれば、世の中は息苦しくなっていきます。現に、感染者への差別や「自粛警察」と呼ばれる弊害が起きています。病気になることより感染を知られることに恐怖するようになれば、感染を隠すようになってより感染が拡大する結果を招いてしまいます。

学校においては、子供たちの教育をどうするかですが、一人感染者が出ただけで休校するとなると、学校教育は成立しなくなります。一人でも感染者が出て、親が「うちの子供が感染したら困る」となれば、学級閉鎖や休校を要求されるようになります。もちろん、季節性のインフルエンザに準じた学級閉鎖や休校の判断、文科省や教育委員会などの判断は必要ですが、「完全な封じ込めは不可能」ということを前提にした考え方に切り替えていく必要があると思います。すでに、横浜市内、神奈川県内の小中学校、高校、学習塾など身近でも感染者が出ています。幸いにも、今までのところ、子供は感染してもほとんど重症化しないという事実を冷静に受け止め、懸念があるとすれば、学校で感染した子供がウイルスを家庭に持ち帰って、同居している高齢者や持病を持つ家族に感染させることです。この対策は、外で働く親たちが家庭にウイルスを持ち込まないように各家庭で対策を立てていることと同じです。

大事なことは、感染が起きても重症化したり、亡くなってしまったりする人を少なくしていくことなのだと思います。そして、地域医療を守ることが重要です。地域の病院で院内感染が起きて病院が閉鎖されたり、病床がいっぱいになれば、別の助かる命が助からなくなる恐れがあります。例えば、交通事故で救急車で運ばれても診てもらえる病院が見つからないなどということはあってはならないです。年末年始に向けて地域医療の状態からは目が離せません。

桜の植樹を行いました。



本年は、万騎が原中学校にとって、創立60年の節目の年です。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた周年行事等も全て中止とせざる状況となっております。そのような状況の中、創立60年の記念となるものを残していきたいという思いから、12月17日（木）に記念樹として2本の桜を植樹しました。とても寒い日でしたが、若い元気な桜の木が校門の脇に植えられました。若い桜の木と共に生徒の皆さんのさらなる成長を願っています。



関東大会出場

陸上競技部

関東大会〈12月5日（土） 茨城県ひたちなか市〉

陸上競技部は、万騎が原中学校男子としては9年ぶりの、関東中学駅伝競走大会の出場を果たしました。

市大会を2位で通過し、迎えた11月7日の県大会。1区の熊本君から襷をもらった2区藤尾君が区間賞の走りでトップに立ちました。3区小木曾君、4区松浦君、5区秦君と粘りの走りで、関東駅伝最終切符の4位で6区アンカー大高君に襷を渡しました。3位領家中学校とは36秒の差での襷リレーでしたが、猛烈に追い上げました。最後は惜しくも1秒届きませんでした。4位でゴール。5位とは40秒の差をつけ、胸を張って関東大会の切符をつかみました。

迎えた12月5日関東駅伝。レベルの高い関東大会でしたが、ここまでがんばってきた選手たちは、神奈川県代表として、たくましく走り切りました。

関東大会出場を通じて、非常に多くの方々に応援していただき、ありがとうございました。今後とも万騎中陸上部をよろしくお願いいたします。



陸上競技部顧問 吉田幸史

ソフトボール部

関東大会〈令和3年3月20日（土）・21日（日） 群馬県伊勢崎市〉

ソフトボール部は、この度「令和2年度神奈川県中学校女子新人ソフトボール大会」において、優勝という結果を残すことができました。部員のほとんどが、中学校からソフトボールを始めましたが、絶え間ない努力と多くの人の支えがあり、このような結果を残せたことに喜びを感じています。

ベスト8までは、経験の差で勝ち進むことができましたが、準々決勝からは厳しい試合が続き、何度も苦しい場面がありました。その中で、控え目な選手がガッツポーズをしたり、したこともないヘッドスライディングをしたりする選手が現れるなど、今まで感じたことのない「勝利に対する執念」を選手全員から感じました。今大会は、選手たちの心をより強くしてくれたのだと思っています。

3月に群馬県伊勢崎市にて関東大会が予定されています。県大会を勝ち抜く中でいただいた多くの応援に感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援のほどよろしくお願いいたします。



ソフトボール部顧問 関口優人

県大会出場

水泳部

県大会〈9月12日（土）～ 横浜国際プール〉

男子バスケットボール部

県大会〈令和3年1月10日（日）～ 県内各会場〉

その他の部活動も県大会出場目指して、熱戦を繰り広げております。がんばれ！万騎が原中生

1・2月の予定をお知らせします

※予定ですので、感染の状況等により大幅に変更になる場合もあります。

1月				2月			
日	曜	行事等	昼食	日	曜	行事等	昼食
1	金			1	月		
2	土			2	火		
3	日			3	水		
4	月			4	木	1年百人一首大会 共通選抜志願変更(～8日)	
5	火	冬季休業		5	金	2年百人一首大会	
6	水	朝会TV・生徒会役員認証式		6	土		
7	木	おはよう週間～12日		7	日		
8	金	書初めクラス展示		8	月	全校集会(放送)	
9	土			9	火		
10	日			10	水	私立一般入試	3年×
11	月	成人の日		11	木		
12	火			12	金	新入生保護者説明会	3年×
13	水	防災教室		13	土		
14	木			14	日		
15	金	3年私立推薦入試出願		15	月	3年公立共通選抜試験	3年×
16	土			16	火	3年公立共通選抜試験	3年×
17	日			17	水	3年公立共通選抜試験 1・2年後期期末テスト	×
18	月	3年私立推薦入試出願		18	木	1・2年後期期末テスト	×
19	火			19	金	1・2年後期期末テスト	×
20	水			20	土		
21	木	1年職業講話		21	日		
22	金	3年私立推薦入試		22	月		3年×
23	土			23	火	天皇誕生日	
24	日			24	水	3年オリンピック講演	3年×
25	月	公立共通選抜出願～1/29		25	木		3年×
26	火	3年私立一般入試出願	3年×	26	金		3年×
27	水			27	土		
28	木	公立共通選抜出願～2/1 1年校外学習(八景島)		28	日		
29	金	3年後期期末テスト					
30	土						
31	日						
<p>〈後期期末テスト〉</p> <p>3年 1月29日・・・英語・国語・数学・理科・社会</p> <p>1・2年 2月17日・・・技家・音楽・保体 2月18日・・・理科・国語・社会 2月19日・・・英語・数学</p>				<p>〈3月の主な予定〉</p> <p>3月1日 3年公立共通選抜合格発表</p> <p>3月8日 3年生を送る会</p> <p>3月11日 卒業証書授与式</p> <p>3月26日 修了式</p>			